

いのちを守る都市づくり

地域防災フォーラム2015

参加費無料
・
申込不要



概要

日時 平成27年3月21日(土)
13時～17時50分

場所 大阪市立大学学術情報総合センター1階文化交流室
10階大会議室

対象 小中高校生、大学生、防災・行政・教育・福祉関係者、
地域防災に関心のある方

人数 80名(先着順)

主旨

大阪市立大学では2011年3月11日の東日本大震災以後ただちに都市防災研究プロジェクトを立ち上げ、全学的な文理融合の組織で被災地支援および防災研究、防災教育を推進してまいりました。その約4年間の成果を踏まえて都市防災教育研究センターを設立する運びとなりました。都市防災教育研究センターでは、東日本大震災後の新たな防災の仕組みとして、都市大阪を基盤にした「いのちを守る都市づくり」による災害知の社会実装を展開します。いのちを守ることを第一義にして、都市の災害リスクを精緻に評価して適切な避難や災害対応につなげる防災リーダーを育成するとともに、防災拠点の計画・整備を通して、自助・共助による確かな防災力の向上をはかります。国内外の防災センター等と連携しながら、巨大複合災害に向けて、最新の災害研究、情報技術、都市科学を踏まえた新しいコミュニティ防災システムの確立を目指しています。この地域防災フォーラム2015では、これからの都市防災のあり方について考えます。

主催: 大阪市立大学都市防災教育研究センター(3月1日設立予定)
共催: 大阪市 住之江区/住吉区/西成区/危機管理室/消防局/自然災害研究協議会近畿地区部会
協力: 大阪市立大空小学校
後援: 大阪市立大学地域連携センタープロジェクトマネジメントオフィス(PMO)

問い合わせ

大阪市立大学都市防災教育研究センター

URL: <http://www.cerd.osaka-cu.ac.jp/> (4月公開予定)

メール: bousai.jimukyoku@gmail.com

プログラム

司会進行: 重松 孝昌(工学研究科教授)

展示

パネル展示にてコミュニティ防災の取り組みを紹介します

開会挨拶 『大阪市立大学における都市防災への取り組み』

西澤 良記(大阪市立大学学長)

報告

『大阪市立大学都市防災教育研究センターについて』

森 一彦(都市防災教育研究センター所長/生活科学研究科教授)

基調講演 『都市防災の新しい考え方～減災まちづくりのすすめ～』



室崎 益輝氏

むろさき よしてる

プロフィール

神戸大学教授、総務省消防研究所理事、関西学院大学災害復興制度研究所所長を経て、兵庫県立大学防災教育センター長、ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長、地区防災計画学会会長など。

報告

『コミュニティ防災教室報告』

渡辺 一志(災害対応ユニットリーダー/都市健康・スポーツ研究センター所長)

パネルディスカッション 『コミュニティが主役の減災まちづくり』

認証式

『いのちラボ認証式』

佐伯 大輔

(社会実装マネジメントユニットリーダー/工学研究科准教授)

公演

スミシオアクトカンパニー 第3回公演

『いのちを守るまち3』

福島 祥行(工学研究科教授)

